

# 発注企業実態調査 結果報告書 (平成 25 年度)

公益財団法人 茨城県中小企業振興公社

# 目 次

## I 調査要領

1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査項目	1
4 調査方法	1
5 調査時点	1
6 回答状況	1

## II 回答企業の概要

1 地域別	1
2 資本金別	2
3 従業員別	2

## III 調査結果

1 生産現況	3
2 今後6ヵ月先の生産見通し	3
3 外注(発注)量の現況	4
4 今後6ヵ月先の外注(発注)量の見通し	4
5 総生産額に占める外注依存の割合	5
6 外注(協力工場)の企業数	5
7 外注(協力工場)数の県内・県外別	6
8 茨城県外への外注利用の要因	
(1) 茨城県外へ外注している内容	6
(2) 茨城県外へ外注している理由	7
9 今後の生産計画(増産)	
(1) 増産を計画している品目(個別の製品又は部材等)について	8
(2) 自社工場の拡張又は移転計画について	8
(3) 増産を計画している品目分の対応について	9
(4) 外注対応方針	9
10 新規外注先企業を探す方法・手段	10
11 今後の外注方針	10
12 外注先企業への要望	11
13 輸出について	
(1) 製品・部品の輸出について	12
(2) 輸出量の変化	12
(3) 工場全体におけるおおよその輸出割合	13
(4) 主な輸出地域	13
14 生産拠点の海外進出について	
(1) 進出状況について	14
(2) 今後の海外での生産について	14
15 海外からの部品調達について	
(1) 部品調達の状況	15
(2) 今後の海外からの部品調達	15
(3) 海外からの部品調達を強化していく理由	16
(4) 海外からの部品調達を縮小していく理由	16
16 円安による影響について	
(1) 円安の影響	17
(2) 円安の具体的な影響	17
(3) 実施又は検討している円安対策	18
17 今後県の施策・事業に期待することはどのようなことか	18

## I 調査要領

### 1 調査目的

県内発注企業の生産動向や外注利用状況を的確に把握することにより、県内中小企業施策の推進に資する。

### 2 調査対象

公社に登録されている県内の発注企業 481 事業所

### 3 調査項目

別紙調査票のとおり

### 4 調査方法

郵送によるアンケート方式

### 5 調査時点

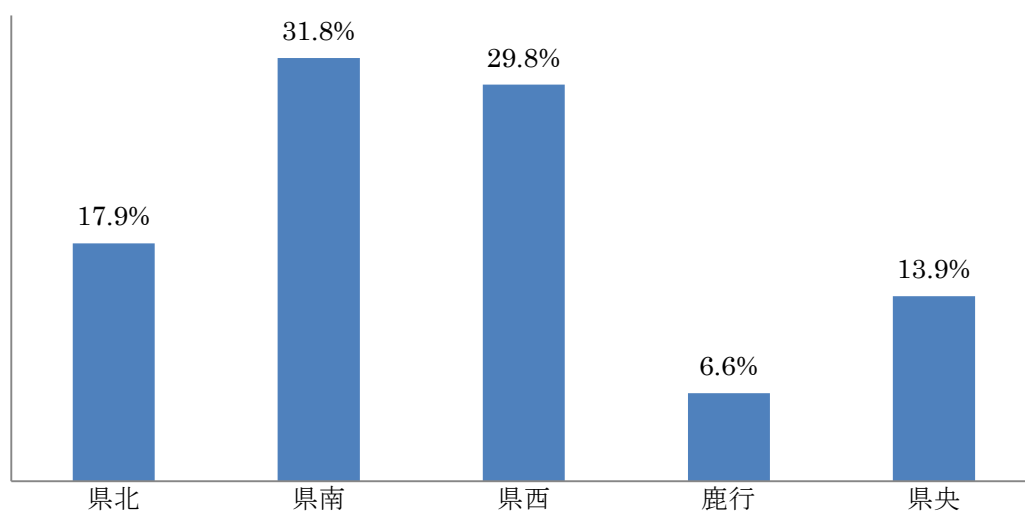
平成 25 年 7 月 1 日現在

### 6 回答状況

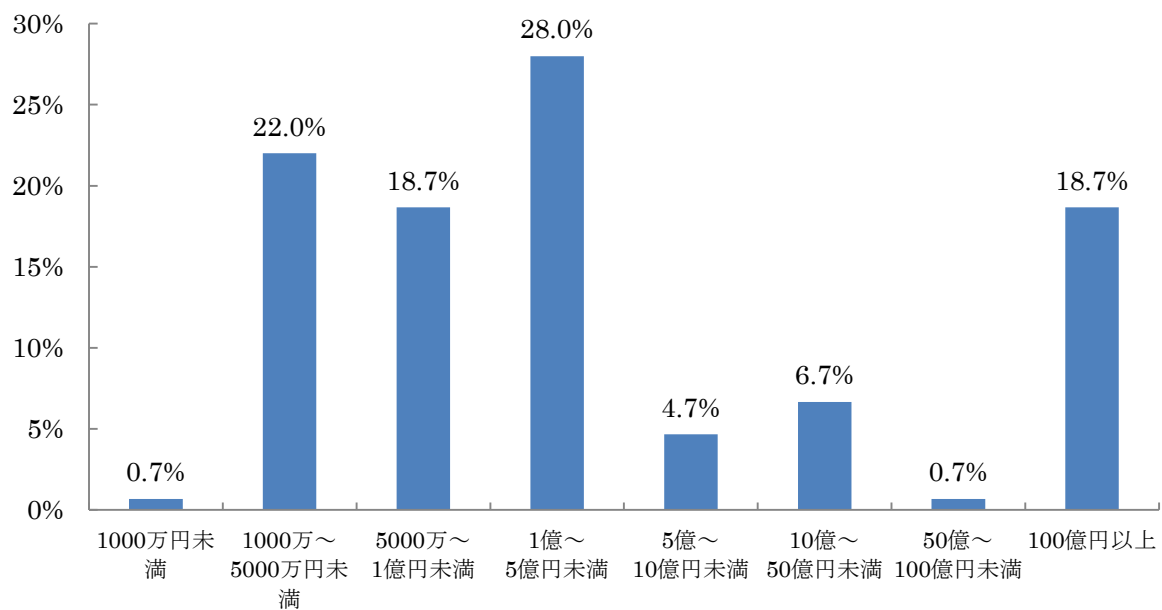
回答企業 151 事業所(31.4%)

## II 回答企業の概要

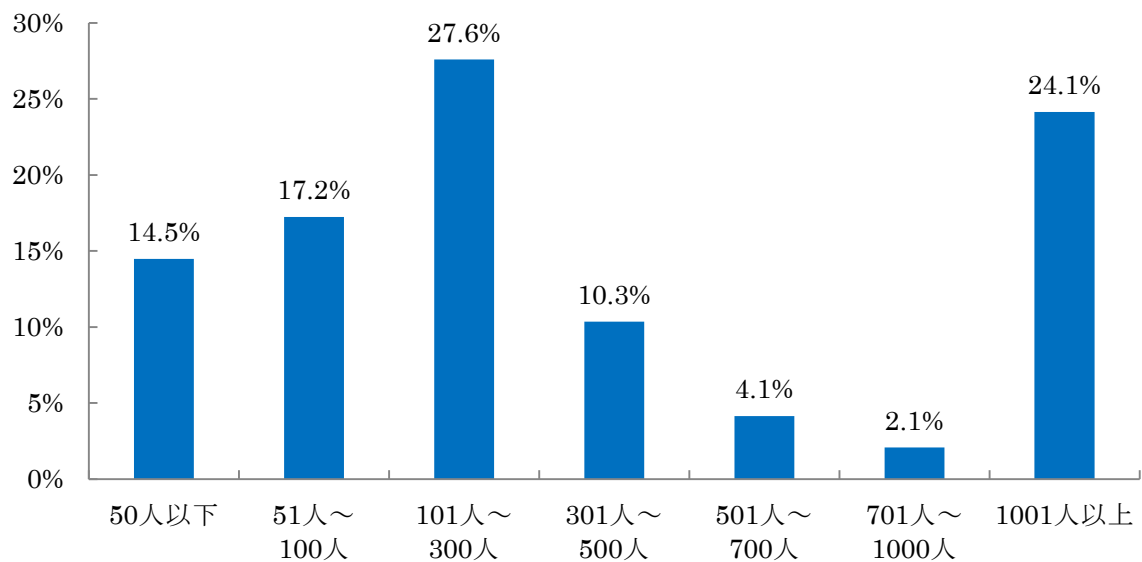
### 1 地域別



## 2 資本金別



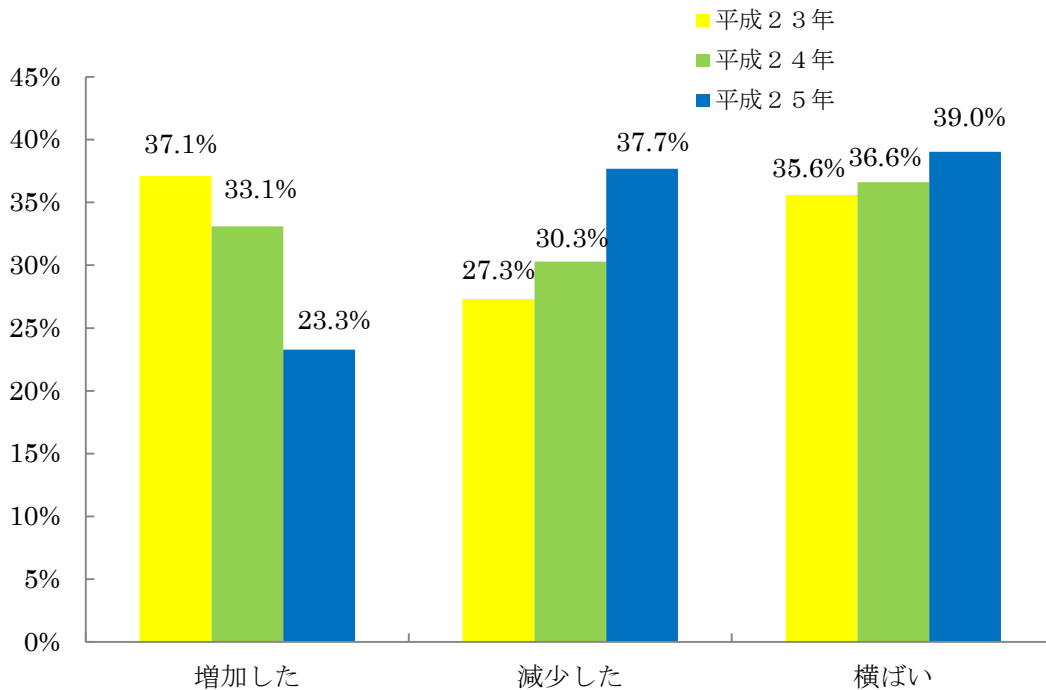
## 3 従業員別



### Ⅲ 調査結果

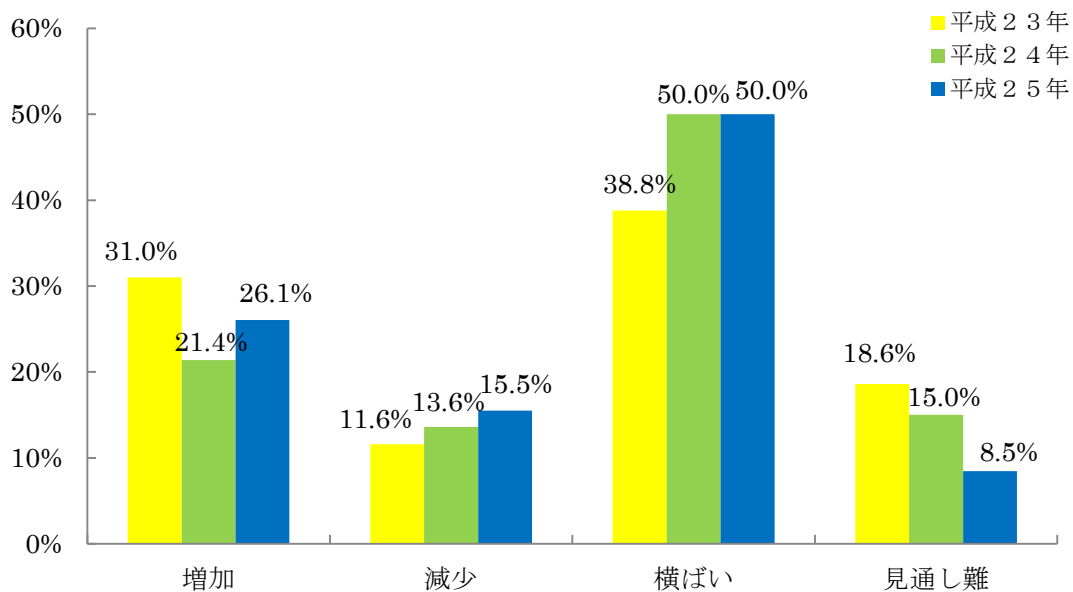
#### 1 生産現況

生産現況については、「増加した企業」の割合が昨年度比 9.8 ポイント減の 23.3%となった。「減少した企業」の割合は昨年度比 7.4 ポイント増の 37.7%となった。（有効回答 146 事業所）



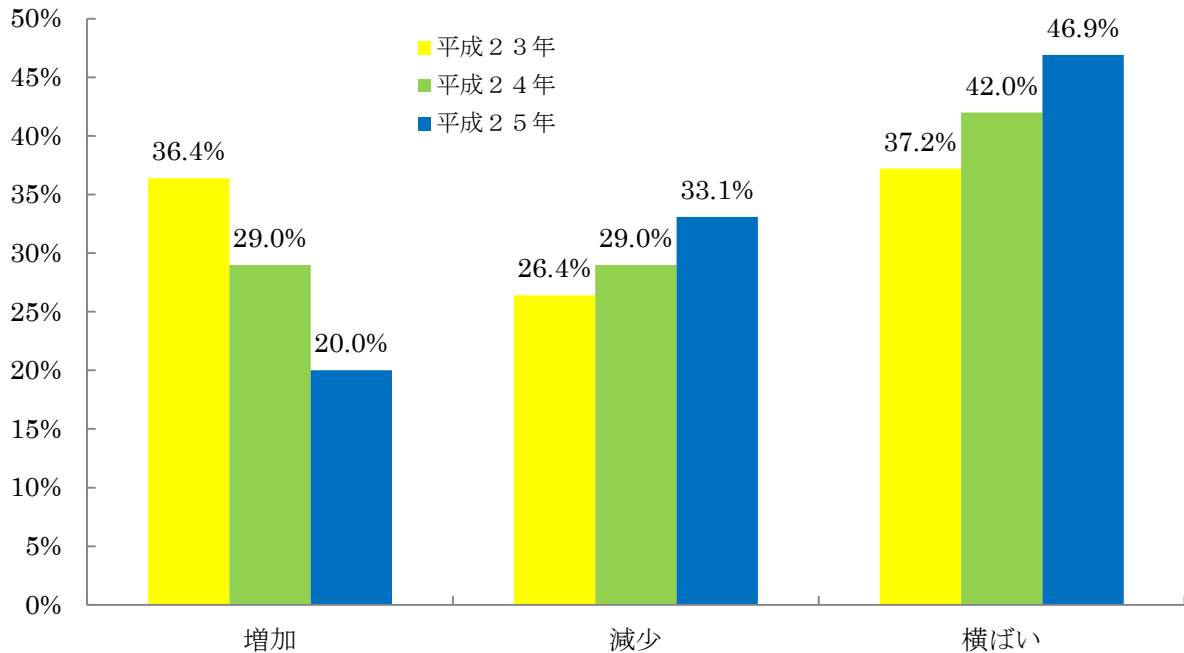
#### 2 今後6か月先の生産見通し

今後6か月先の生産見通しについては、「増加するとした企業」の割合が昨年度比 4.7 ポイント増の 26.1%となった。「減少するとした企業」の割合は昨年度比 1.9 ポイント増の 15.5%となった。（有効回答 142 事業所）



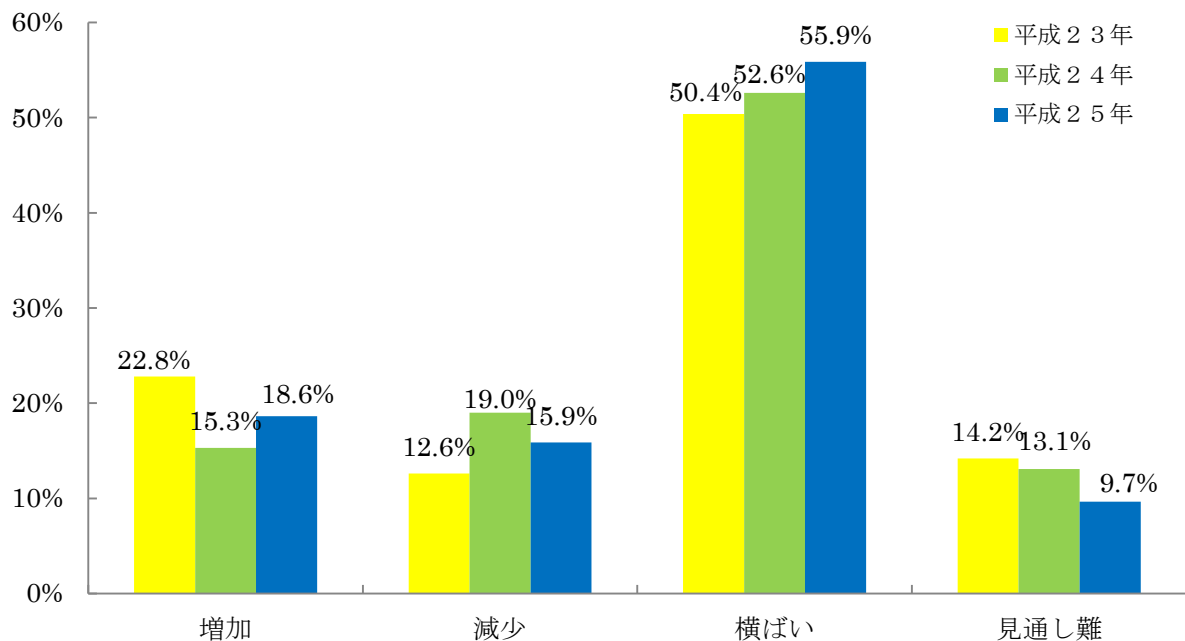
### 3 外注(発注)量の現況

外注(発注)量の現況については、「増加した企業」の割合が昨年度比 9.0 ポイント減の 20.0% となった。  
(有効回答 145 事業所)



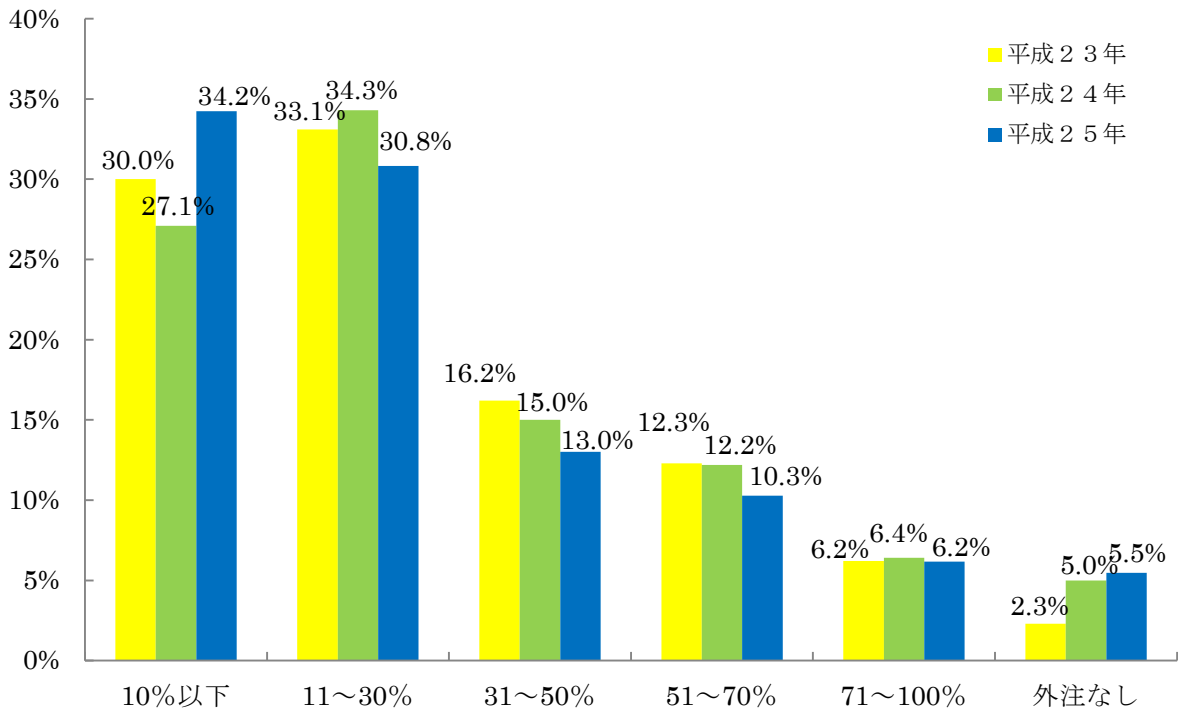
### 4 今後6か月先の外注(発注)量の見通し

6か月先の外注(発注)量の見通しについては、「増加するとした企業」の割合が、昨年度比 3.3 ポイント増の 18.6% となった。また、「減少するとした企業」の割合は、昨年度比 3.1 ポイント減の 15.9% となった。  
(有効回答 145 業所)



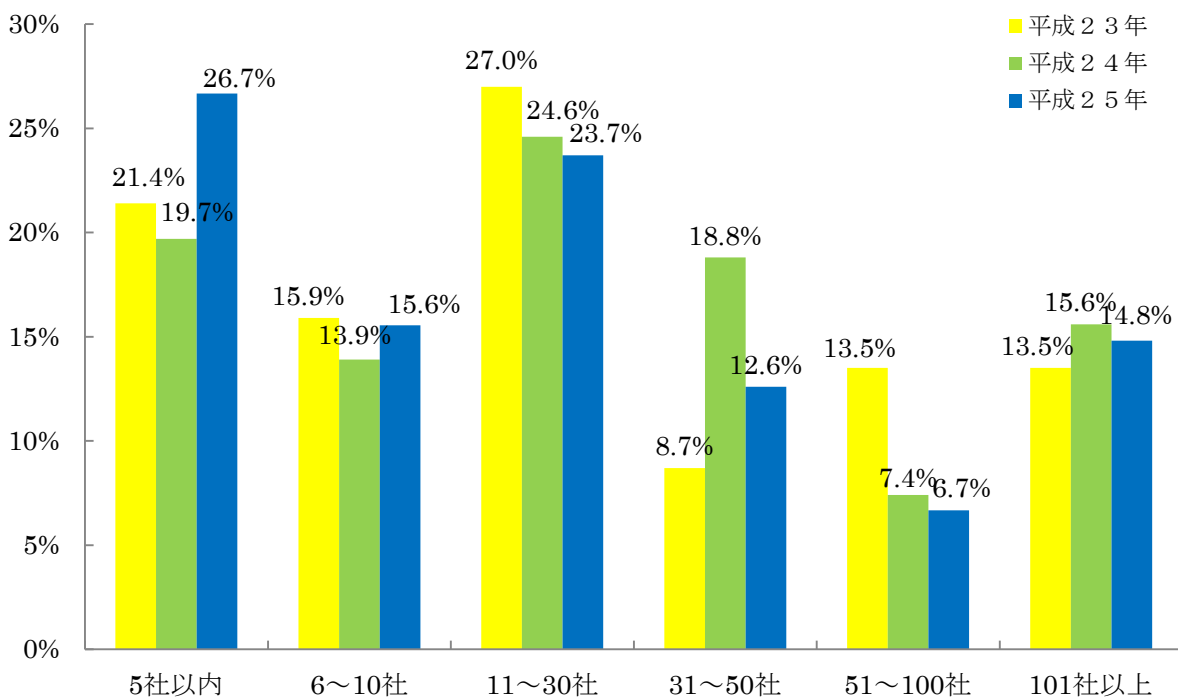
5 総生産額に占める外注依存の割合 ※購入品を除いた加工外注の割合

総生産額に占める外注依存の割合については、「30%以下」とする企業が65.0%を占めている。  
(有効回答 146 事業所)



6 外注(協力工場)の企業数 ※下請代金法の対象となる中小企業

外注(協力工場)の企業数については、「30社以内」とする企業が全体の66.0%を占めている。  
(有効回答 135 事業所)



## 7 外注(協力工場)数の県内・県外別

協力工場に占める県内企業の割合は 31.1%，県外企業の割合は 68.9%となっている。  
地域別に見ても，それぞれ県外の割合が高くなっている。

(有効回答 131 事業所)

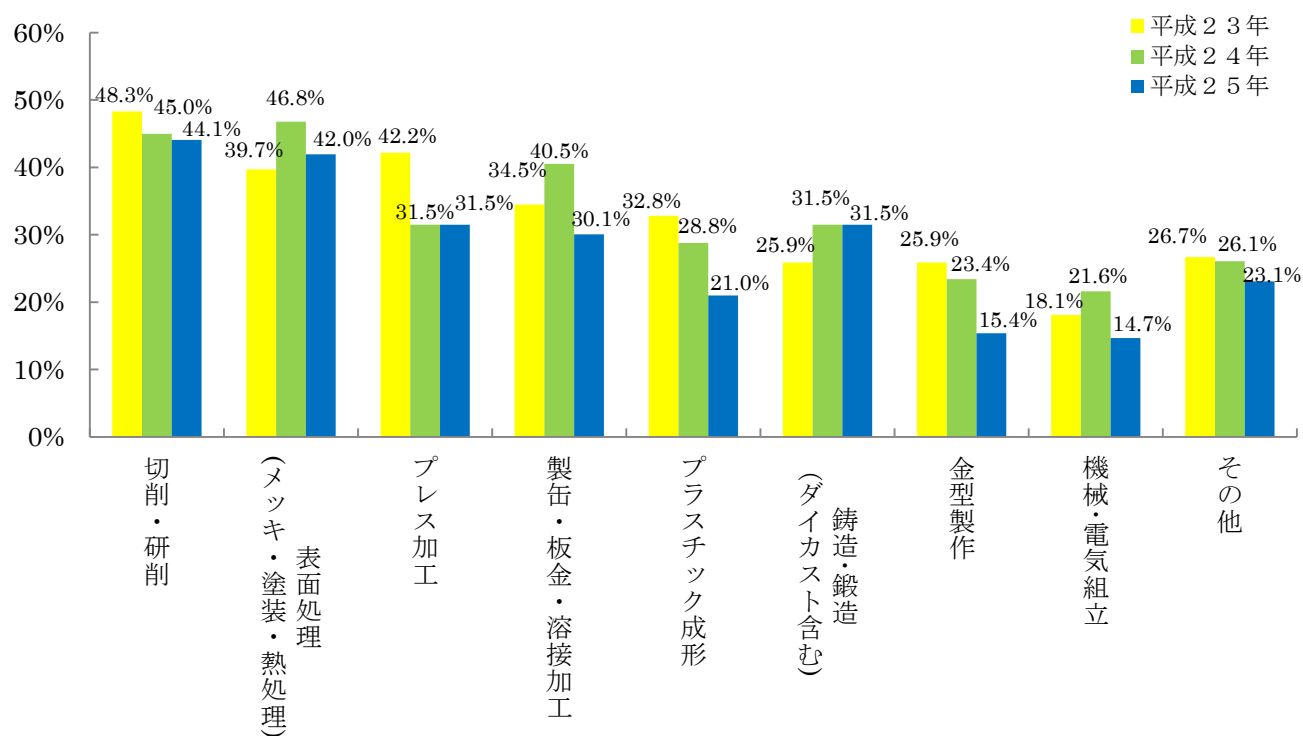
地域	回答企業数	全協力工場数	県内工場数比率	県外工場数比率
県北	25	1,422	601 42.3%	821 57.7%
県南	40	2,113	614 29.1%	1,499 70.9%
県西	40	1,400	276 19.7%	1,124 80.3%
鹿行	7	450	160 35.6%	290 64.4%
県央	19	601	209 34.8%	392 65.2%
合計	131	5,986	1,860 31.1%	4,126 68.9%

## 8 茨城県外への外注利用の要因

### (1) 茨城県外へ外注している内容

「切削・研削加工」が 44.1%となっており，以下「表面処理（メッキ・塗装・熱処理）」，「プレス加工」と続く。

(複数回答)(有効回答 143 事業所)

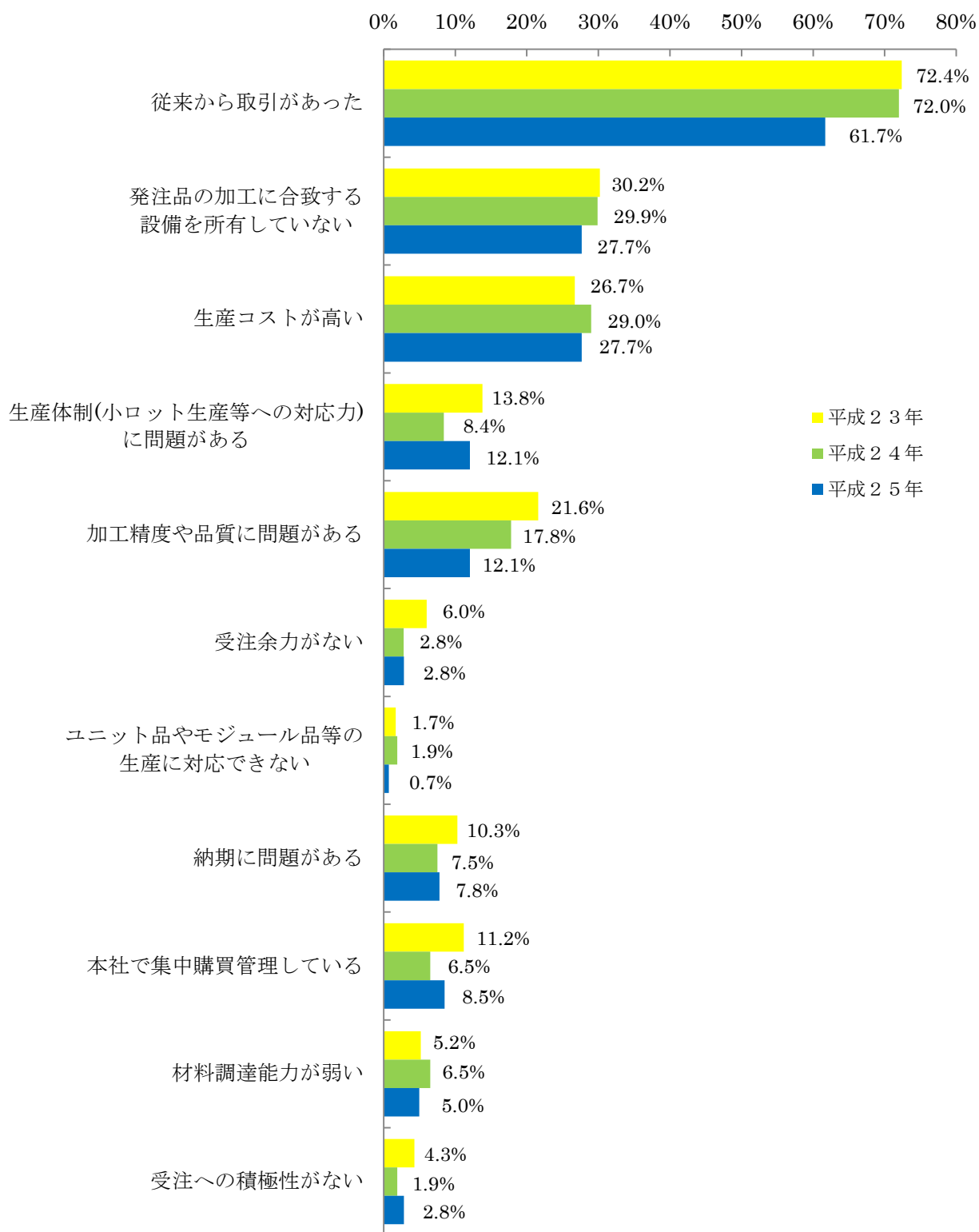




(2) 茨城県外へ外注している理由

「従来から取引があった」が61.7%と最も多く、以下「発注品の加工に合致する設備を所有していない」、「生産コストが高い」と続く。

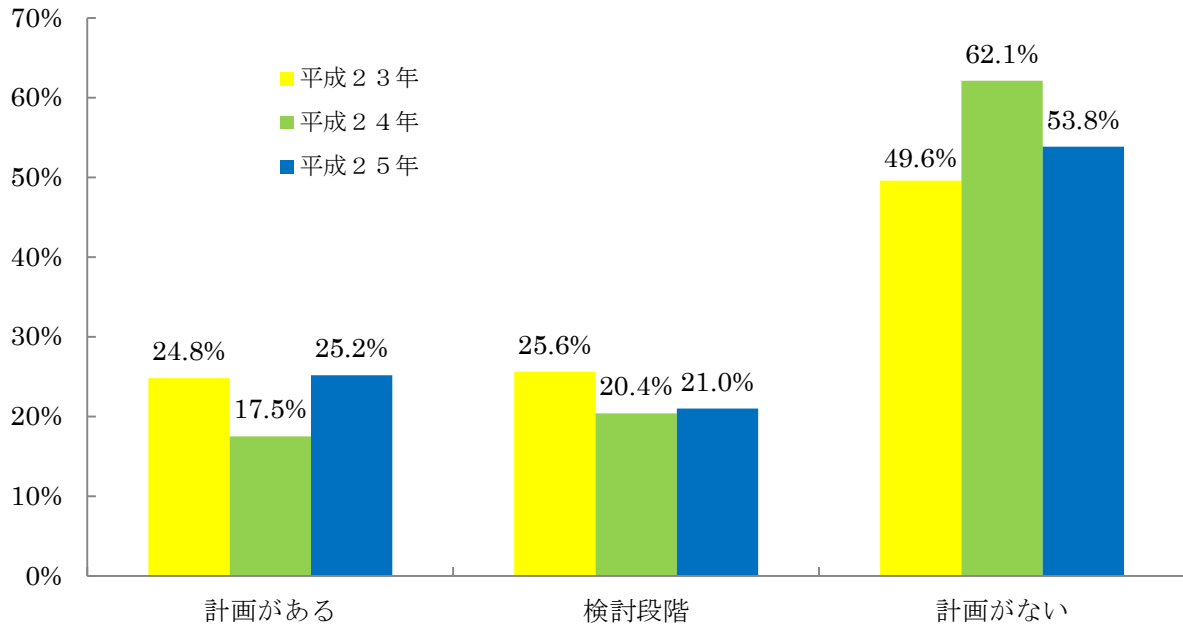
(複数回答)(有効回答 141 事業所)



## 9 今後の生産計画（増産）

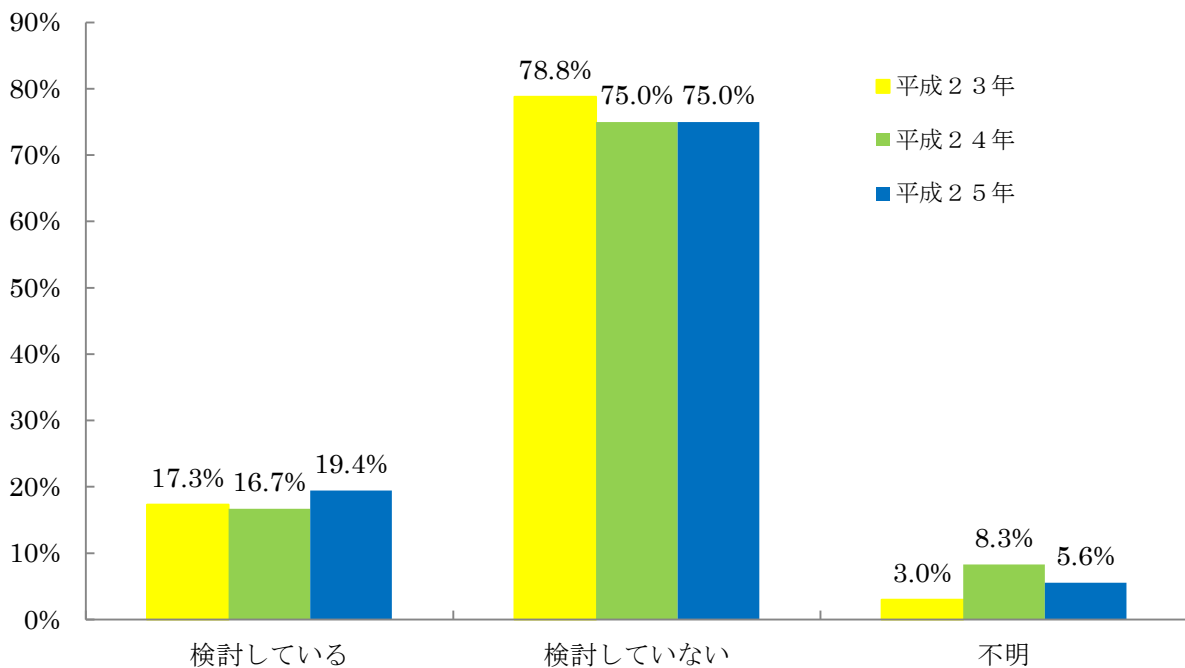
### (1) 増産を計画している品目（個別の製品又は部材等）について

今後の生産計画（増産）については、増産を計画している品目（個別の製品又は部材等）が「ない」が、53.8%となっている。  
（有効回答 143 事業所）

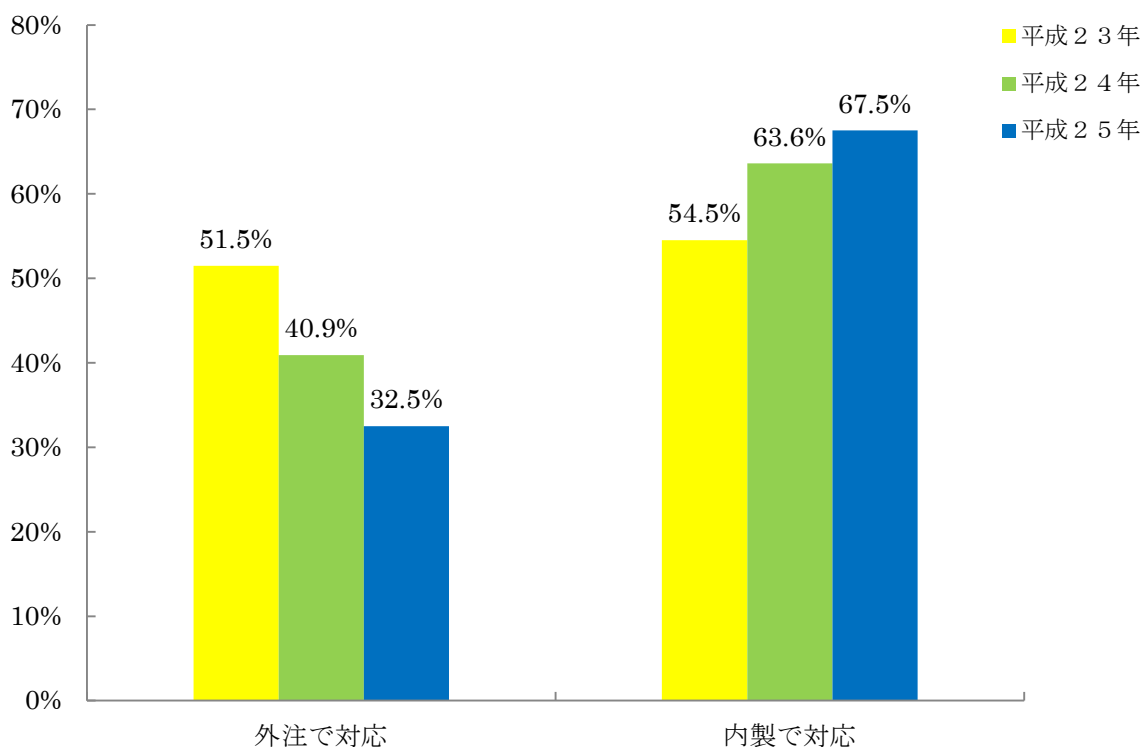


### (2) 自社工場の拡張又は移転計画について（(1)で「増産計画がある」と回答した企業のみ）

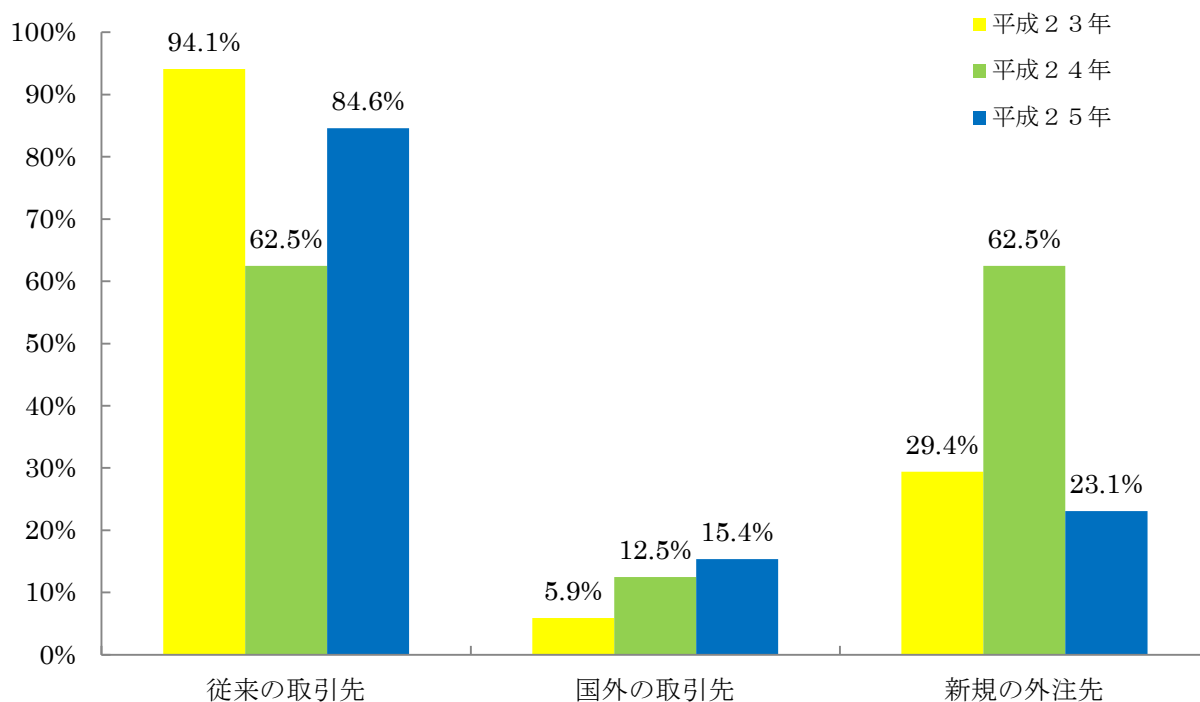
増産計画に伴う「自社工場の拡張又は移転計画」については、「検討していない」と回答した企業の割合が75.0%となっている。  
（有効回答 36 事業所）



(3) 増産を計画している品目分の対応について ((1)で「増産計画がある」と回答した企業のみ)  
「外注で対応する」が 32.5%となっている。 (複数回答) (有効回答 40 事業所)



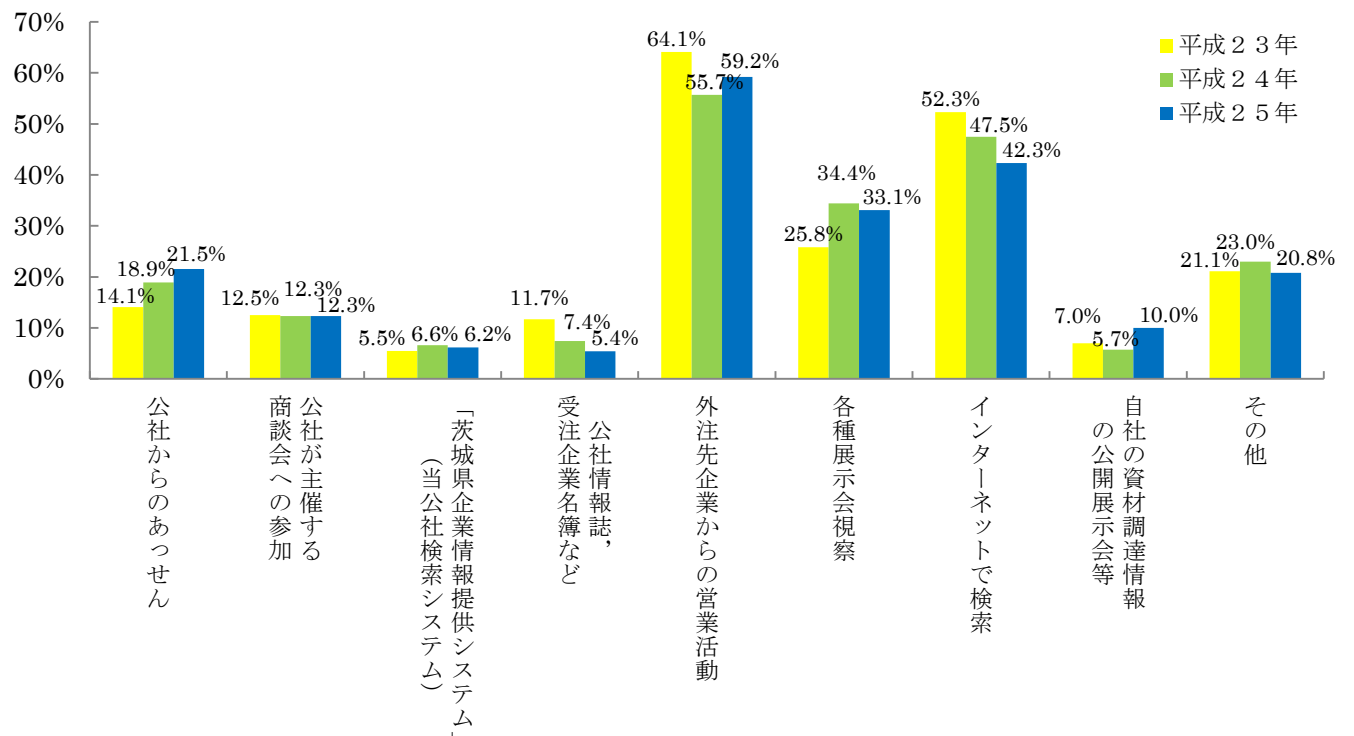
(4) 外注対応方針 ((3)で「外注で対応する」と回答した企業のみ)  
「従来の取引先に発注する予定」が 84.6%となっている。 (複数回答) (有効回答 13 事業所)



## 10 新規外注先企業を探す方法・手段

新規外注先企業を探す方法・手段については「外注先企業からの営業活動」が59.2%と最も多く、以下「インターネットで検索」、「各種展示会視察」と続く。

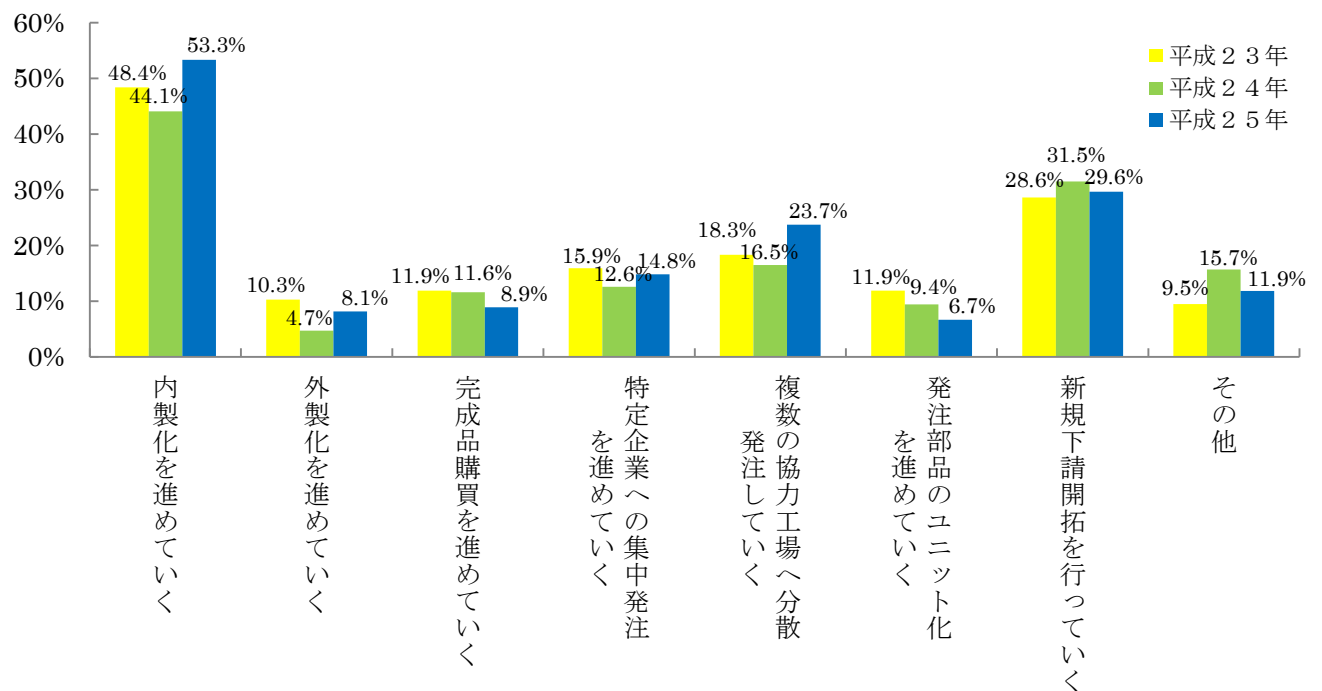
(複数回答)(有効回答 130 事業所)



## 11 今後の外注方針

今後の外注方針については、「内製化を進める」の割合が53.3%と最も多く、以下「新規下請開拓を行っていく」、「複数の協力工場へ分散発注」、「特定企業への集中発注」と続く。

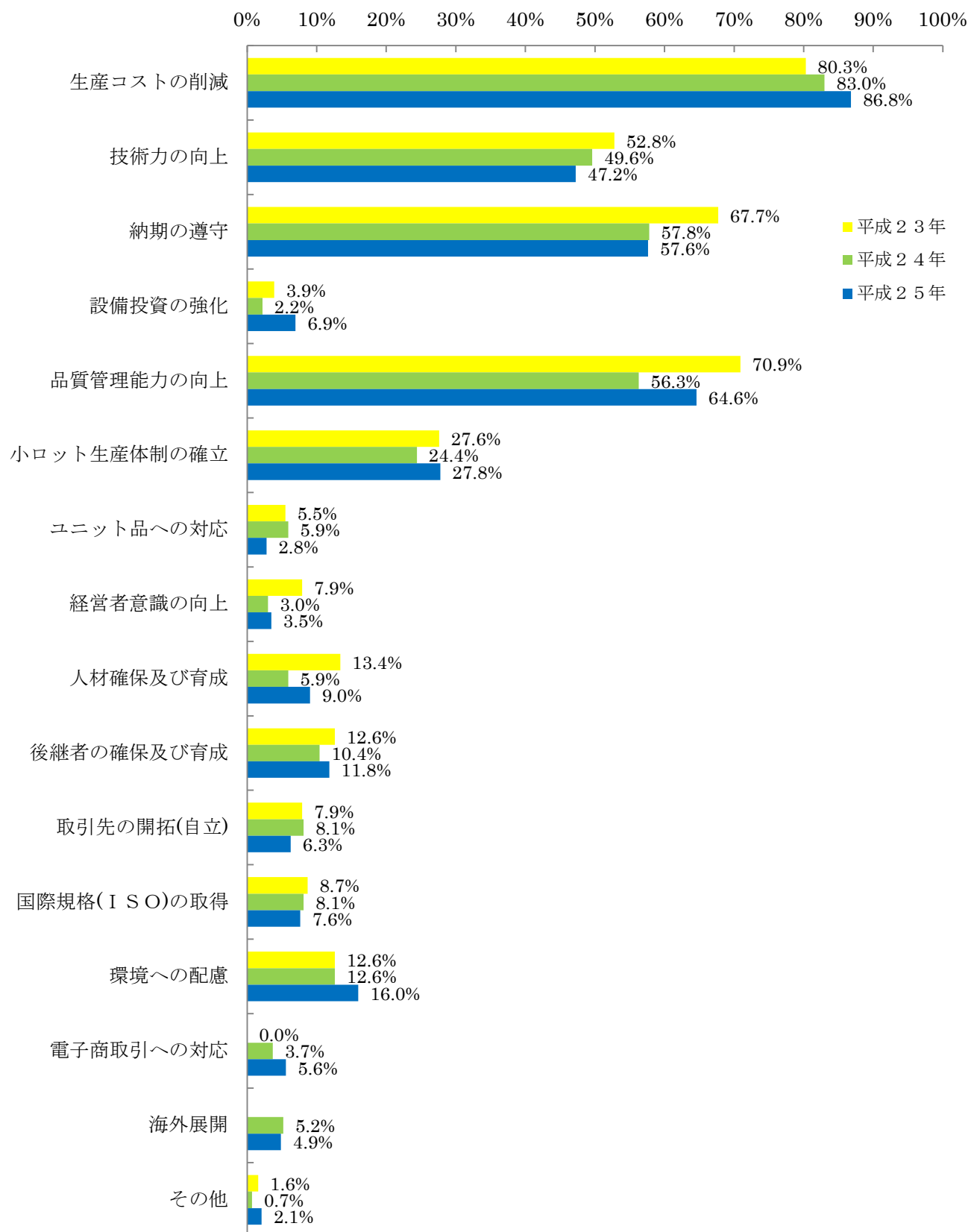
(複数回答)(有効回答 135 事業所)



## 12 外注先企業への要望

外注先企業に対しては、「生産コストの削減」の割合が 86.8%と最も多く、以下「品質管理能力の向上」、「納期の遵守」、「技術力の向上」と続く。

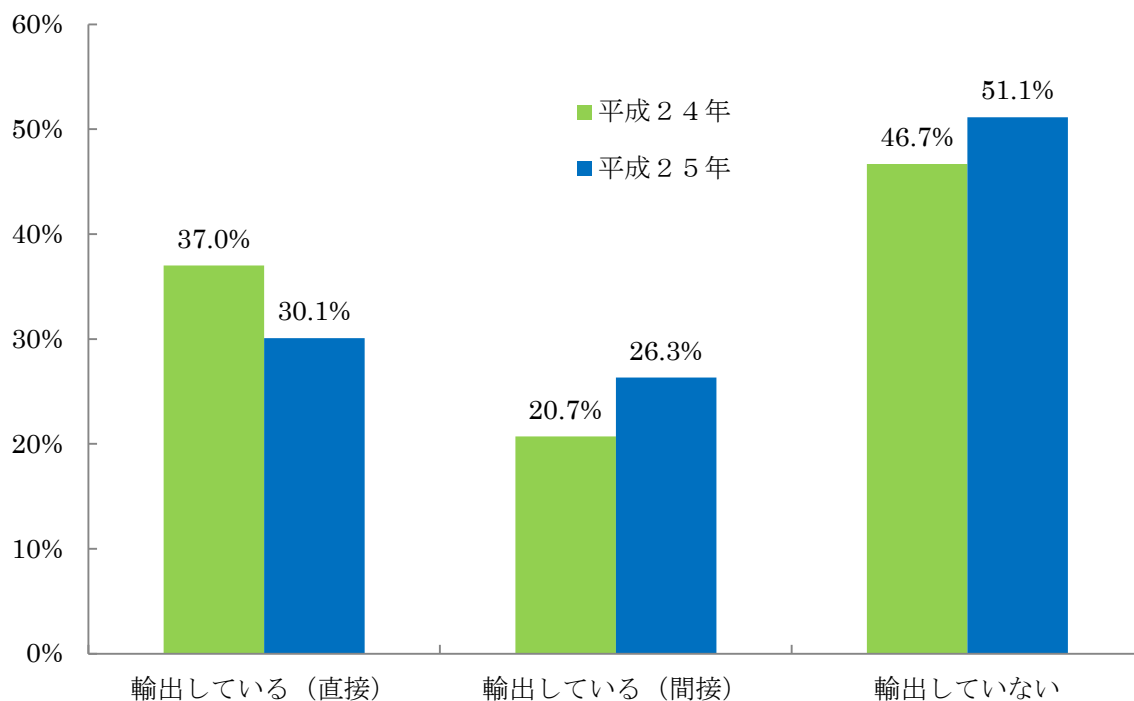
(複数回答)(有効回答 144 事業所)



### 13 輸出について（円換算で想定）

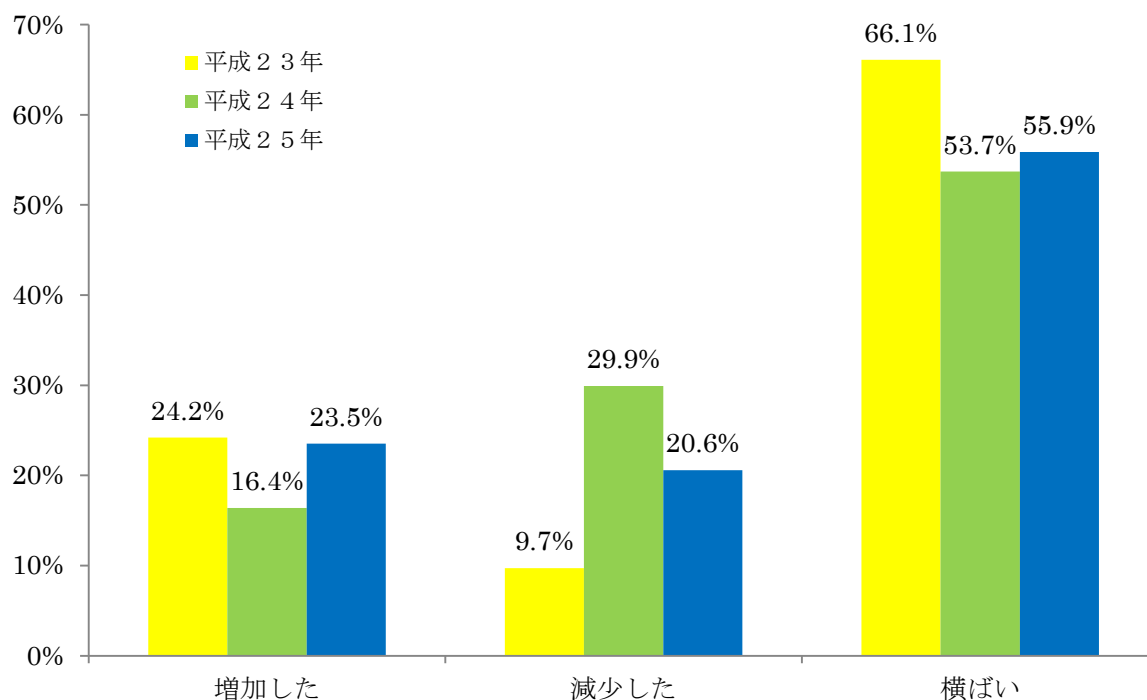
#### (1) 製品・部品の輸出について

製品・部品の輸出については、「輸出している（直接・間接）」と回答した企業の割合は56.4%となった。  
 (複数回答)(有効回答 133 事業所)



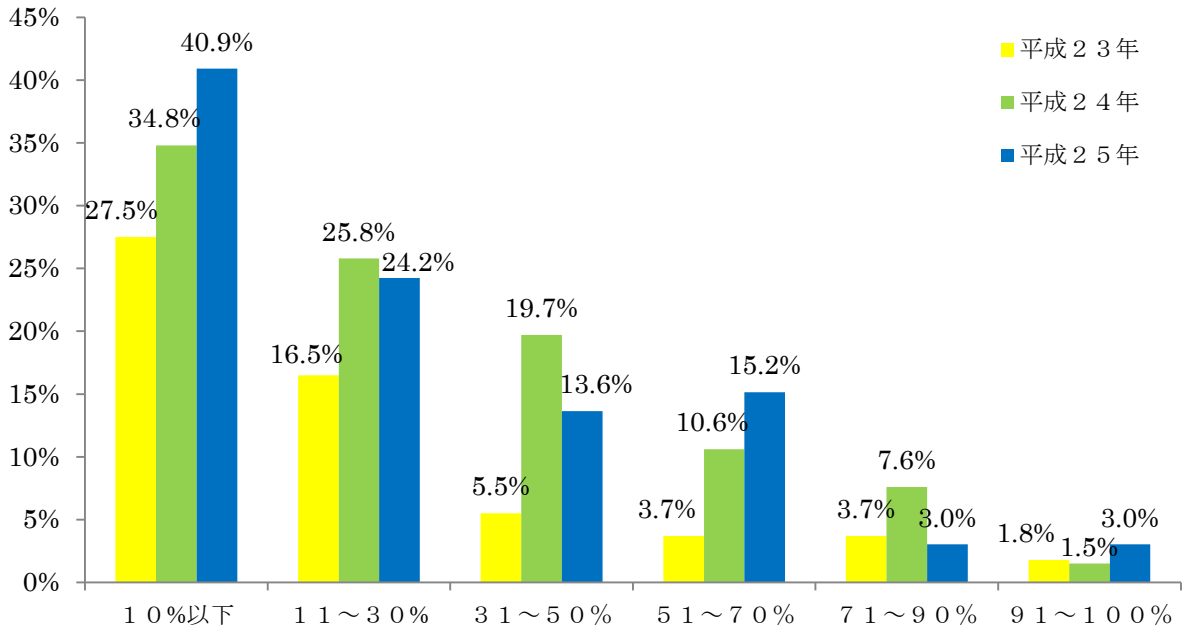
#### (2) 輸出量の変化（前年「同月比」）

輸出量の変化については、「増加した」と回答した企業の割合が昨年度比 7.1 ポイント増の 23.5%となった。  
 (有効回答 68 事業所)



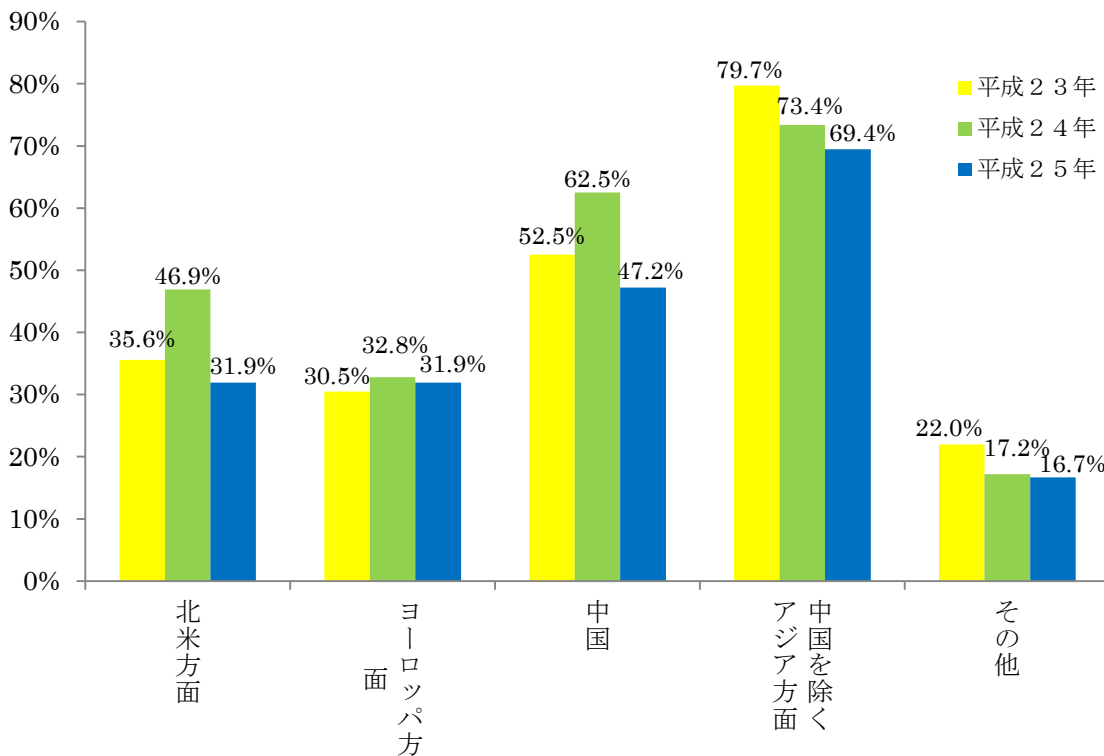
(3) 工場全体におけるおおよその輸出割合

工場全体におけるおおよその輸出割合については、「10%以下」と回答した企業の割合が昨年度比 6.1 ポイント増の 40.9%と最も多く、以下「11~30%以下」, 「51~70%以下」と続く。  
(有効回答 66 事業所)



(4) 主な輸出地域

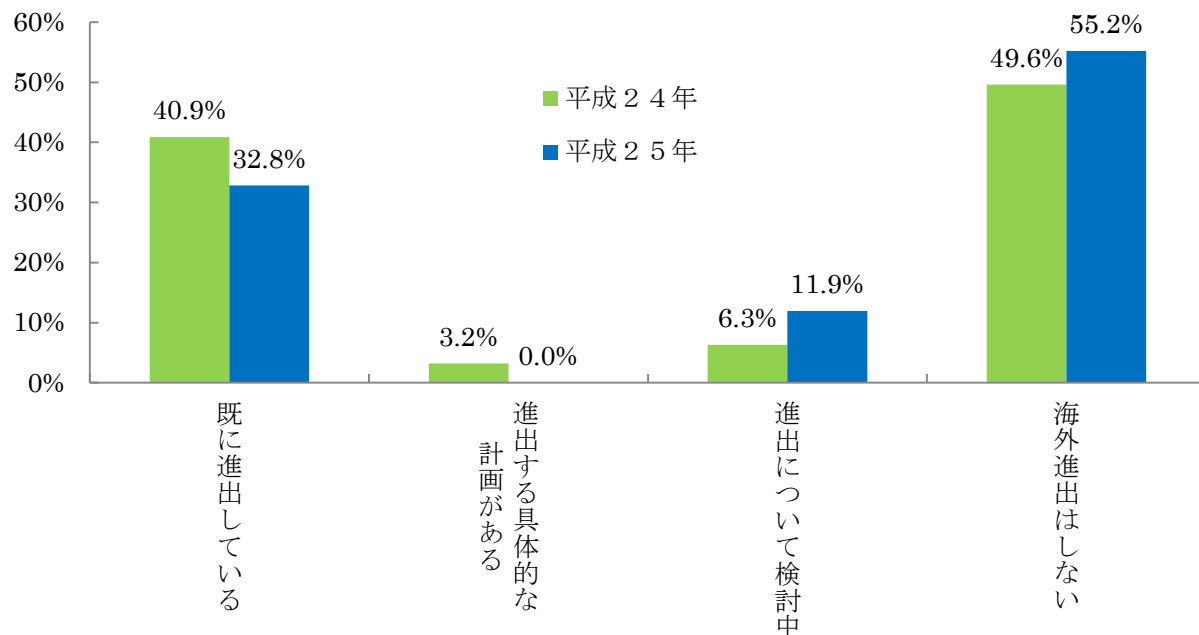
工場全体におけるおおよその輸出割合については、「中国を除くアジア方面」と回答した企業の割合が 69.4%と最も多く、以下「中国」, 「北米」・「ヨーロッパ」方面と続く。  
(複数回答)(有効回答 72 事業所)



## 14 生産拠点の海外進出について

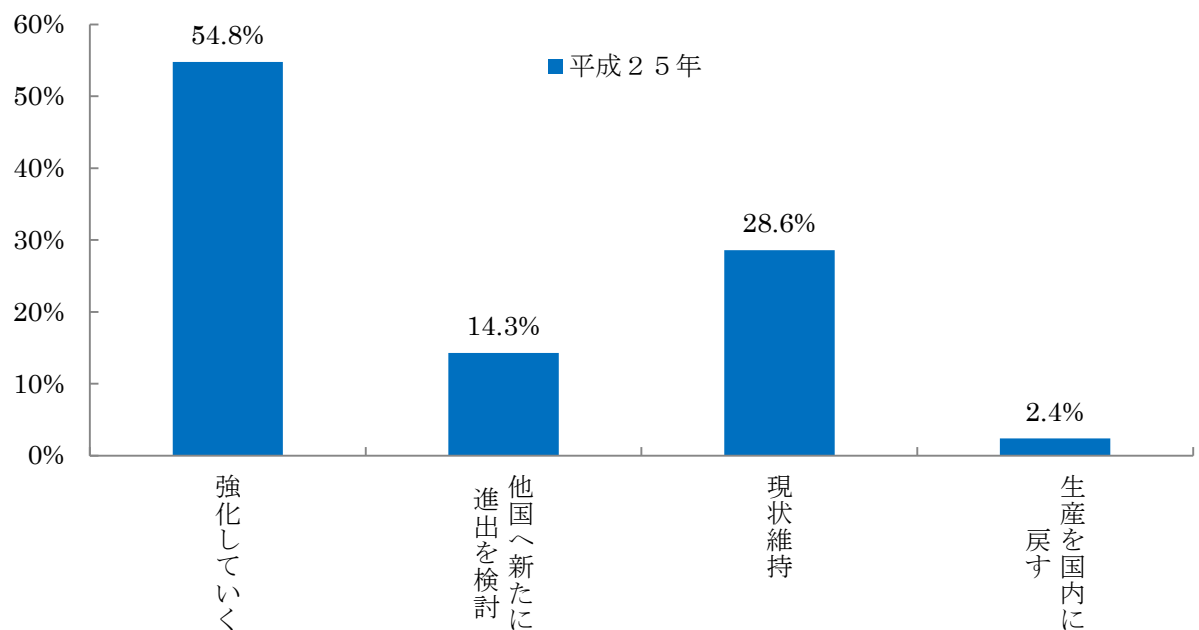
### (1) 進出状況について

生産拠点の海外進出については、「海外進出はしない」と回答した企業の割合が**55.2%**と最も多くなっている。  
(有効回答 134 事業所)



### (2) 今後の海外での生産について ((1)で「既に進出している」と回答した企業のみ)

今後の海外での生産については、「強化していく」と回答した企業の割合が**54.8%**と最も多くなっている。  
(有効回答 42 事業所)

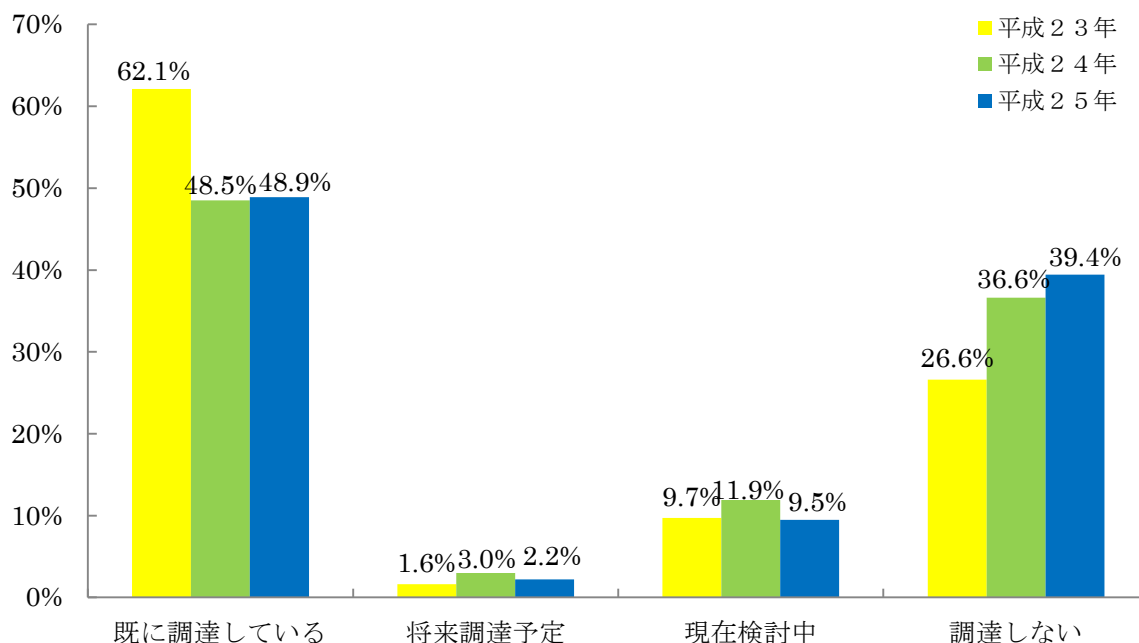




## 15 海外からの部品調達について

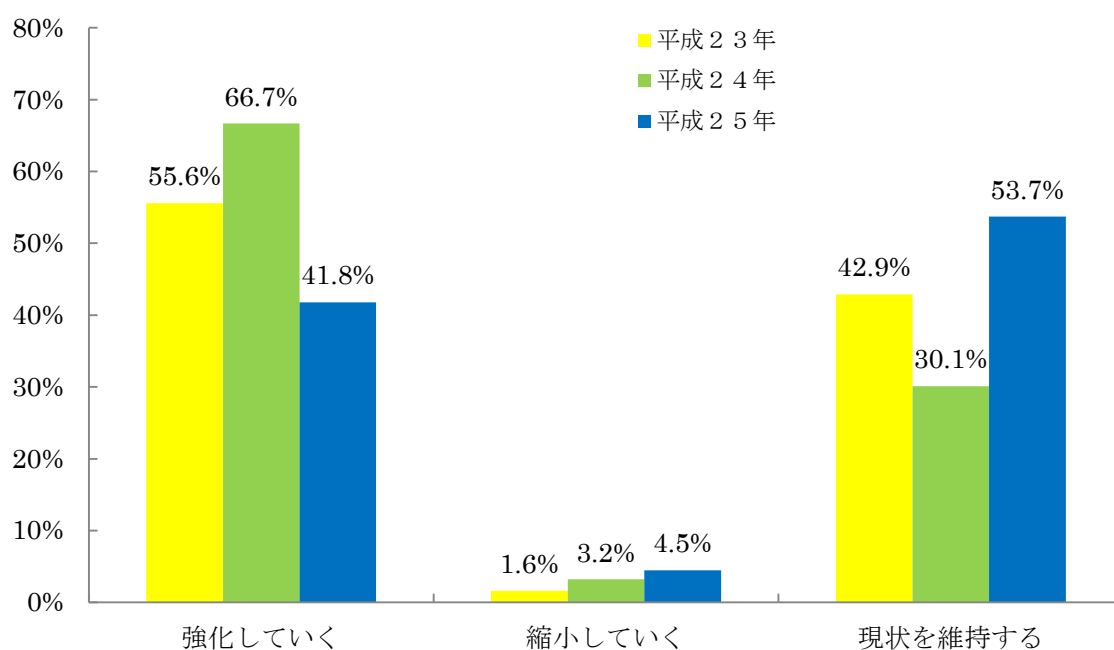
### (1) 部品調達の状況

海外からの部品調達については、「既に調達している」と回答した企業の割合が48.9%と最も多くなっている。  
(有効回答 137 事業所)

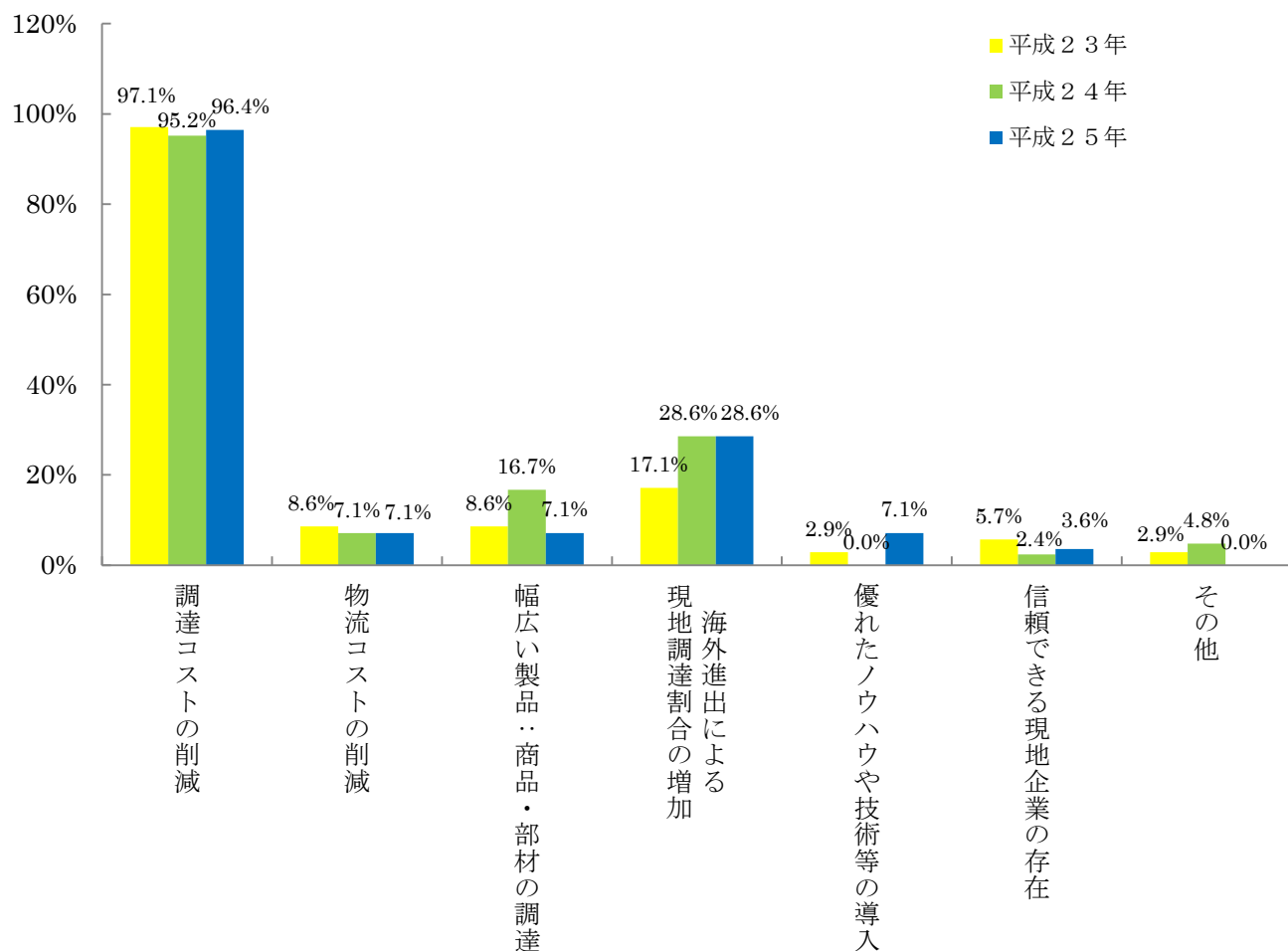


### (2) 今後の海外からの部品調達 ((1)で「既に調達している」と回答した企業のみ)

海外からの部品調達については、「強化していく」と回答した企業の割合が昨年度比24.9ポイント減の41.8%となり、「現状を維持する」と回答した企業の割合が昨年度比23.6ポイント増の53.7%となった。  
(有効回答 67 事業所)



(3) 海外からの部品調達を強化していく主な理由((2)で「強化していく」と回答した企業のみ)  
 今後の海外からの部品調達を強化していく主な理由については、「調達コストの削減」が  
 96.4%と最も多くなっている。 (複数回答)(有効回答 28 事業所)



(4) 海外からの部品調達を縮小していく主な理由((2)で「縮小していく」と回答した企業のみ)  
 海外からの部品調達を縮小する理由は、「品質の低下・不安定」、「為替リスクの回避困難」、  
 とした企業があった。 (複数回答)(有効回答 1 事業所)

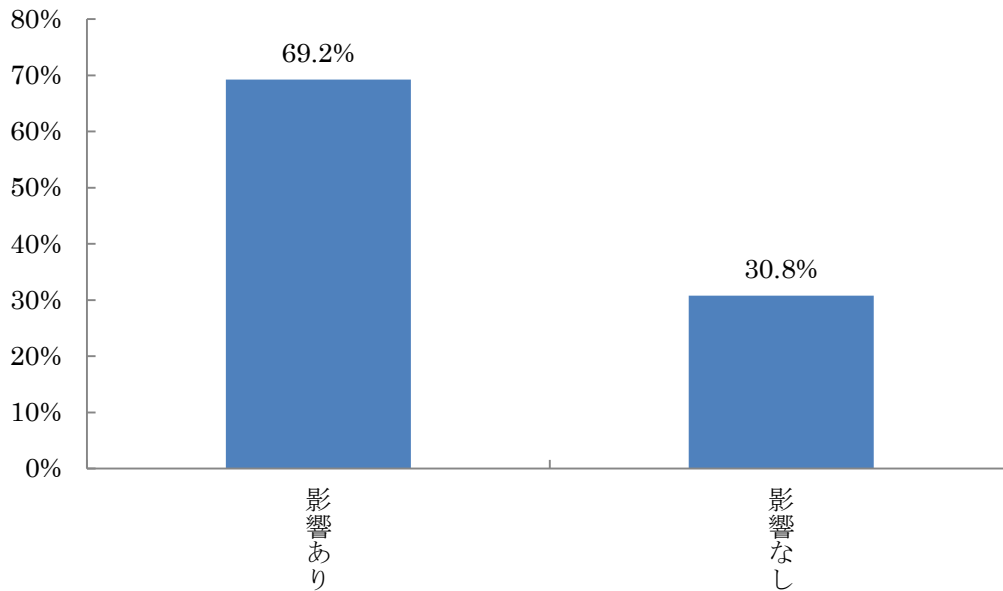
- ① 品質の低下・不安定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 事業所
- ② 為替リスクの回避困難・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 事業所

## 16 円安による影響について

### (1) 円安の影響

「影響あり」と回答した企業の割合は 69.2%であった。

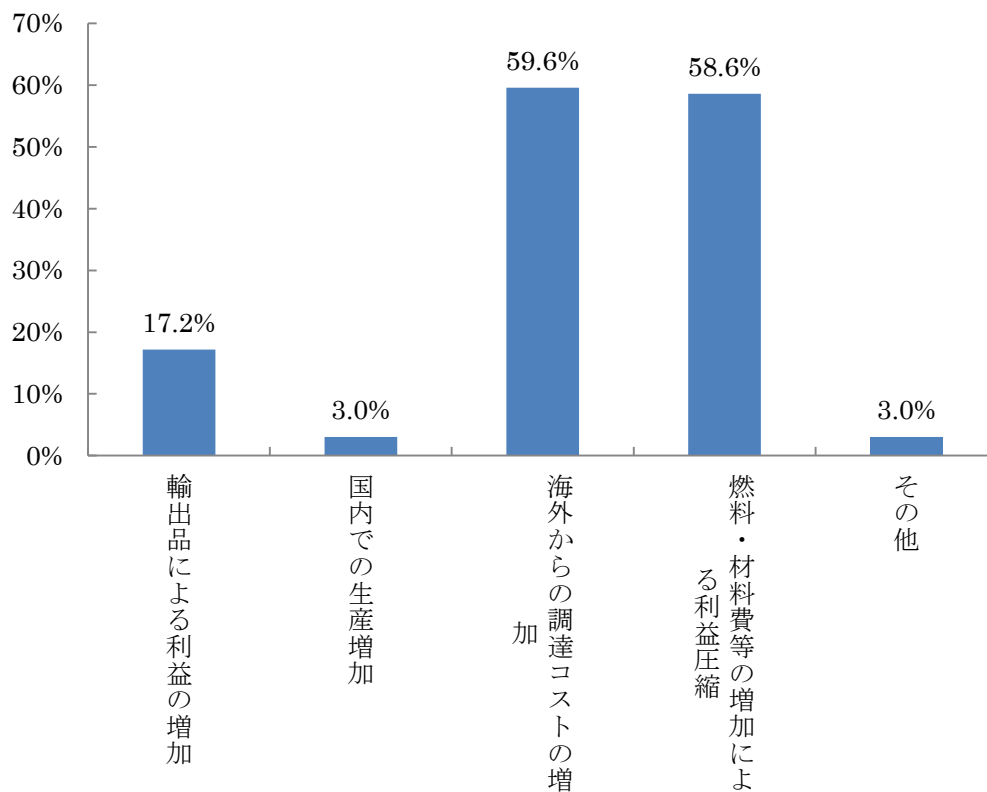
(有効回答 143 事業所)



### (2) 円安の具体的な影響 ((1)で「影響あり」と回答した企業のみ)

「海外からの調達コストの増加」と回答した企業の割合が 59.6%と最も多く、以下「燃料・材料費等の増加による利益圧縮」、「輸出品による利益の増加」と続く。

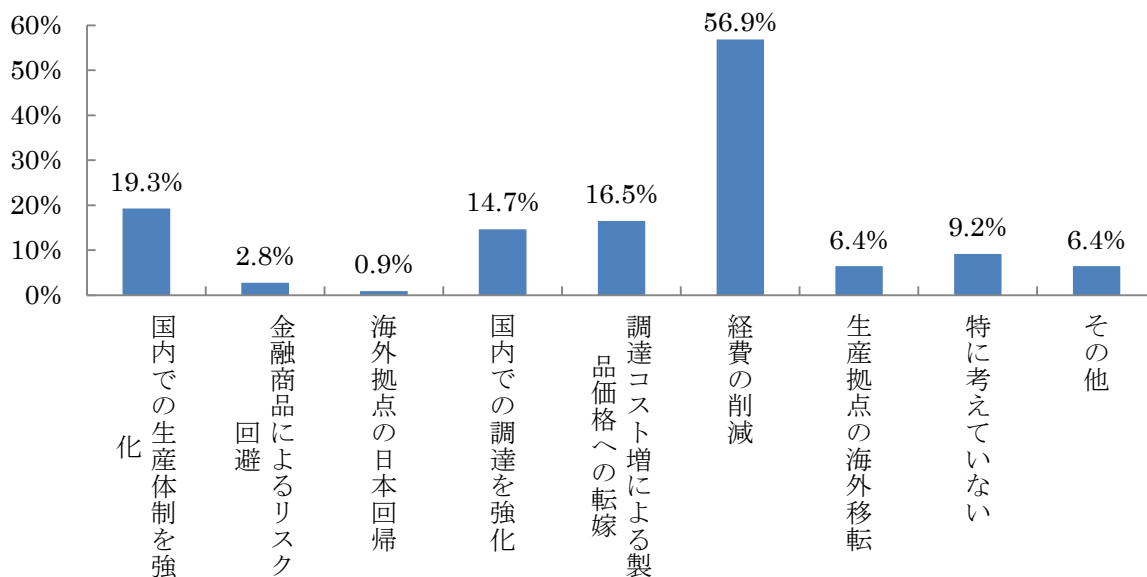
(複数回答)(有効回答 99 事業所)



(3) 実施又は検討している円安対策

「経費の削減」と回答した企業の割合が 56.9%と最も多く、以下「国内での生産体制を強化」、  
「調達コスト増による製品価格への転嫁」と続く。

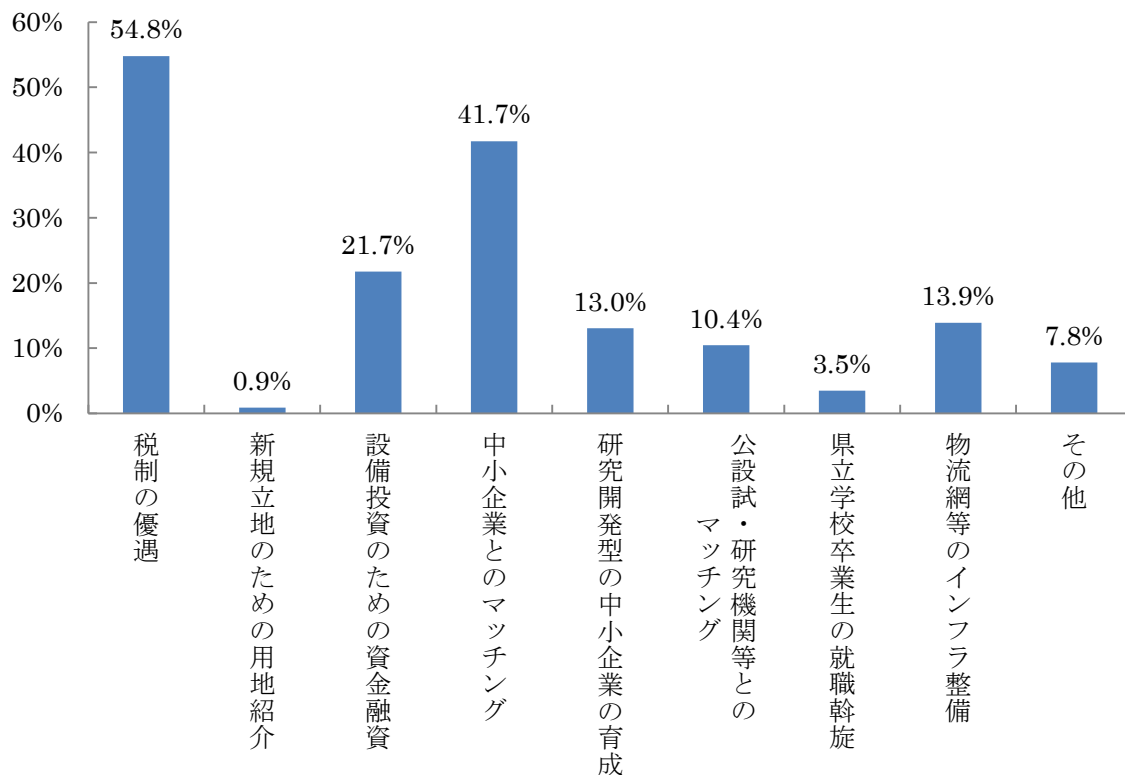
(複数回答)(有効回答 109 事業所)



18 今後県の施策・事業に期待することはどのようなことか

「税制の優遇」と回答した企業の割合が 54.8%と最も多く、以下「中小企業とのマッチング」、  
「設備投資のための資金融資」、「物流網等のインフラ整備」と続く。

(複数回答)(有効回答 115 事業所)



# 発注企業実態調査票

**【記入上の注意】**

- 1 本調査の記載事項につきましては、秘密を厳守し、本調査の目的以外に使用することはございません。  
 2 調査時点：平成25年7月1日現在

企業名					
所在地					
従業員数	全体	名（当事業所	名）	資本金	円
記入者	所属 (役職)			氏名	
TEL	( )			FAX	( )
E-mail					
主要製品名	生産 比率 (%)	生産の現況		今後の見通し	
		昨年同期比		6か月先の見通し	
		(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい	(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい (4) 見通し難		
		(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい	(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい (4) 見通し難		
		(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい	(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい (4) 見通し難		
		(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい	(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい (4) 見通し難		
生産全体	100%	(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい	(1) 増加 ( % ) (2) 減少 ( % ) (3) 横ばい (4) 見通し難		



問9	<b>今後の外注方針について(複数回答可)</b>
	(1) 内製化を進めていく (2) 外製化を進めていく (3) 完成品購買を進めていく (4) 特定企業への集中発注を進めていく (5) 複数の協力工場へ分散発注していく (6) 発注部品のユニット化を進めていく (7) 新規協力工場を開拓していく (8) その他 ( )
問10	<b>外注先企業への要望について(複数回答可)</b>
	(1) 生産コストの削減 (2) 技術力の向上 (3) 納期の遵守 (4) 設備投資の強化 (5) 品質管理能力の向上 (6) 小ロット生産体制の確立 (7) ユニット品への対応 (8) 経営者意識の向上 (9) 人材確保及び育成 (10) 後継者の確保及び育成 (11) 取引先の開拓(自立) (12) 国際認証規格(ISO)の取得 (13) 環境への配慮 (14) 電子商取引への対応 (15) 海外展開(工場進出等) (16) その他 ( )
問11	<b>輸出について</b>
	<b>1 製品・部品の輸出について</b> (1) 輸出している(直接) (2) 輸出している(間接) (3) 輸出していない <b>2 輸出量の変化(前年同月比)(上記「製品・部品の輸出について」で(1)もしくは(2)と回答した方)</b> (1) 増加した( %) (2) 減少した( %) (3) 横ばい <b>3 工場全体におけるおおよその輸出割合(上記同様)</b> (1) 10%以下 (2) 11~30% (3) 31~50% (4) 51~70% (5) 71~90% (6) 91~100% (7) 輸出なし <b>4 主な輸出地域(上記同様)</b> (1) 北米方面( %) (2) ヨーロッパ方面( %) (3) 中国( %) (4) 中国を除くアジア方面( %) (5) その他( %)
問12	<b>生産拠点の海外進出について</b>
	<b>1 進出状況について</b> (1) 既に進出している(進出先国名: , 主な製造品目等 ) (2) 進出する具体的な計画がある (3) 進出について検討中 (4) 海外進出はしない <b>2 上記1で「(1)既に進出している」と回答した方のみお答えください。</b> <b>&lt;今後の海外での生産について&gt;</b> (1) 強化していく (2) 他国へ新たに進出を検討 (3) 現状維持 (4) 生産を国内に戻す(理由: )
問13	<b>海外からの部品調達について</b>
	(1) <u>すでに調達している</u> (2) 将来調達する予定 (3) 現在検討中 (4) 調達しない ↓ 調達割合( %) 主な調達品目( ) 主な調達先の国名( )
問14	<b>問13において(1)「すでに調達している」と回答された方のみ御記入ください。</b>
	<b>1 今後の海外からの部品調達について</b> (1) 強化していく (2) 縮小していく (3) 現状を維持する

